

2021年4月14日(水)第二水曜祈祷会

Ⅱテサロニケ2:1~17

「苦難に遭う時にも」

■信仰者たちへの励まし(1:1~12) \*「主の日」の誤った考えに対して、正しい( )を告げる。

1. 迫害の中での信仰の成長(3~5)…教会が( )と( )の中で成長し、愛が増し加わっている。
2. 主の日における刑罰と救い(6~10)…イエスを信じた人には( )、信じない人には( )。
3. 信仰と働きのための祈り(11~12)…信仰者が主の日に向かって歩むのは主の恵みによる。

■苦難に遭う時にも(2:1~17) \*手紙の本論である「主の日」(キリストの再臨)について語る。

1. 不法の者が現れる(2:1~7) \*「主の日」…「終わりの日」、「主イエスの日」、「神の日」など

- ①「主の日がすでに来たかのように」 → 主の日がいつかは( )だけがご存知である。
- ②「だまされてはいけない」 → 再臨の前兆は二つ。( )が起こる、( ) (滅びの子)が現れる。
- ③「不法の者」 → 自分を( )と宣言。今は引き止めている。不法の( )はすでに働いている。

2. 来臨の輝きをもって(2:8~12) \*

- ①「不法の者は現れますが」 → キリストの( )、来臨の輝きをもって反キリストを滅ぼす時。
- ②「不法の者は…」 → サタンの働きによって到来し、( )を行い、( )たちを欺く。
- ③「惑わす力を送られ」 → ( )信じない者たちは滅びることになる。
- ④「真理を信じない者…」 → 不義を喜んでいたすべての者は( )ことになる

3. 主の愛されている兄弟として(2:13~17)

- ①「主に愛されている兄弟たち」 → 救いは神が( )、( )くださったから与えられたもの。
- ②「神は…あなたがたを召し」 → 主イエス・キリストの( )にあずからせてくださった。
- ③「私たちから学んだ教え」 → ( )に固く立って、正しい( )を守り続けなさい。
- ④「素晴らしい望みを与えてくださった」 → あらゆる良い( )と( )に進ませる。

◎まとめ:「苦難に遭う時にも」について

- ・「主の日」に関する兆候を教えてください。
- ・「不法の者」に関する特徴を教えてください。
- ・「主に愛されている者」の特徴を教えてください。
- ・「苦難に遭った時」の対処法を教えてください。

「世にあっては患難があります。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝ちました。」

(ヨハネの福音書16:33)

「たとえ 死の陰の谷を歩むとしても、私はわざわいを恐れませんが、あなたがともにおられますから。」

(詩篇23:4)